

2019年 11月のカレンダー（休館日・ゴミ収集日・行事予定）

日	月	火	水	木	金	土
【Memo】					1	2
					燃やすゴミ 山口県 柳井市議会来館	
3 祝日休館日	4 休館日	5	6	7	8	9
地区民健康ウォーク	その他紙 その他プラ	燃やすゴミ 男めし講座	第8回区長会	ビン・埋立・缶 ペットボトル 電球・金物	燃やすゴミ	
10	11 休館日	12	13	14	15	16
中名田小家族ふれあい学級	その他プラ	燃やすゴミ 元気ハツラツ教室			燃やすゴミ	
17 休館日	18 休館日	19 祝日休館日	20	21	22	23 祝日休館日
地区対抗駅伝競走大会	その他紙 その他プラ	燃やすゴミ 元気ハツラツ教室 小浜市議会報告会		埋立・缶 ペットボトル 電球・金物 男めし講座	燃やすゴミ	
24	25 休館日	26	27	28	29	30
	その他プラ	燃やすゴミ 元気ハツラツ教室			燃やすゴミ	

●中名田診療所 11月の休診日

毎週 木曜日・日曜日 と
2日(臨時休)、4日・23日(祝休)

●行事予定 12月(師走・December)

- 1日(日) 市連婦チャリティバザー
- 1日(日) PTA 第3回資源回収
- 7日(土) 保育園生活発表会
- 8日(日) 地区ソフトバレー大会

●雑感

とても過ごしやすい季節を迎えています。秋の美しい景色や涼しい気候を表現した言葉がたくさんありますが、私にとってはやはり「味覚の秋、食欲の秋」が一番です。海の幸・山の幸、たくさんの食べ物が美味しい季節でついつい食べ過ぎてしまいます。ポッコリお腹が気になり「食べたら運動！」と言いつつも聞かせるのですが、なかなか体が思うようには動かず、実行には移せていません。私と同じようなことを感じておられる方がいらっしゃるのでは？・・・。11月3日(日)はスポーツ協会主催の「中名田健康ウォーク」が開催されます。秋を体で感じながら仲間と一緒に気持ちよく歩いてみませんか。

M・O

中名田公民館だより



～田村の郷ゆめづくり～

“住みやすい・住んでいて良かった
移り住んでみたい中名田を”

- 編集・発行 中名田公民館 ■ TEL 59-0820
- 田村の郷 e たより ■ FAX 59-0903
- e-mail : ph-nakanata@city.obama.fukui.jp
- 発行日 : 令和元年10月25日 第370号

CONTENTS(目次)

- P1 市長と語る夢トークin中名田
- P2 各地で例祭が執り行われました
(加茂神社・苅田姫神社・日枝神社)
- P2 小型ポンプ付軽積載車引渡し式
- P3 市民体育祭・保育園運動会
- P3 鯖江市河和田地区来訪
- P3 お譲り下さい！・お譲りします！
- P3 短歌会 10月詠草・お知らせ
- P4 11月ゴミカレンダー・診療所休診日
- P4 行事予定・雑感

◇ 世帯数 303戸 (9/30 現在)
男 445人 ☆女 491人 計 936人
(亡4・出7・生1 前月比 -10)



市長と語る夢トーク in中名田

10月24日(木) 公民館2階ホールにおいて「市長と語る夢トーク」が開催されました。はじめに松崎市長より「今年度の重点施策」について説明がありました。

- ①「北陸新幹線敦賀開業」に向け、インフラ整備をはじめとする様々なアクションプランを進めていく。
- ②「食のまちづくりの新展開」として人材育成や農業の活性化に取り組む。
- ③市内の社寺や鯖街道をはじめとする「日本遺産」の見える化を進めていく。(ロゴマーク入りの道路標識の設置など)
- ④学校や公民館を拠点として「地域集落の活性化」を図る。
- ⑤新健康管理センターの建設を手掛け「市民のより良い暮らし、教育・福祉の充実」を目指していくことなどを丁寧に説明されました。

続いて、「夢に向かってひとつずつ」と題して、田村のゆめづくり協議会副代表の岡登志郎氏が区内参加者と市役所幹部の方々に向け、

- ①一般社団法人中名田の農業を中心とした取り組み。
- ②協議会活動の外部への発信や視察研修の受け入れ。
- ③スマイルカーをはじめとするボランティア活動の充実と福祉部会の創設や女性の参画。
- ④児童館の活用事例。
- ⑤新・地区長期構想計画策定作業などについて約40分に渡り熱弁をふるいました。この提言を作成するにあたり、協議会では9月中旬より数回の協議を重ねて準備を進めてきました。協議会の皆様本当にご苦労様でした。



9月29日
加茂神社祭礼
(下田区)

秋晴れの9月29日(日)加茂神社の例祭が執り行われました。五穀豊穡を祈願する神楽を今年は下田区が奉納しました。「少子高齢化社会の中、若者等による神楽奉納を続ける事が中名田地区の活性化の一端を担っているものと確信しています」と下田区長がお話しているように今年は小中高生が活躍した奉納となりました。迫力のある神楽を公民館にも奉納して頂き有難うございました。下田区男衆の皆さん、お疲れ様でした。



加茂神社の例祭に伴い中学生2名、高校生3名の5名が上田区の生木谷さんと下田区の小堂さんの指導を受けながら練習を重ねられました。当日は煌びやかな装束を身に纏い凛とした空気の中、浦安の舞を披露し観衆を惹きつけました



10月6日
苅田姫神社
祭礼(深野区)

～各地で例祭が行われました～



深野秋祭り苅田姫神社の神楽奉納を6年ぶりに行いました。今回、初めて「実行委員会」を若手中心に組織し、諸先輩方にご指導をいただきながら企画運営を進めてきました。老人会、婦人会、そして他区の方々の絶大なご協力もあり、なんとか成功裏に終えることが出来ました。ありがとうございました。当日は家族三世代の共演、老人会の赤飯おにぎりのふるまいもあり、大いに盛り上がった令和元年にふさわしい祭礼となりました。今後も深野神楽を継承すると共に、この経験を地域づくりにつなげてまいります。(祭礼実行委員長より)

継承への熱意と、区民皆でつくる温かみを感じる祭礼だったと思います。他所の祭礼の主催側に加えていただける機会は減多にありませんので、この日見たことや感じたことを大切に、楽しみながら祭礼や文化の継承を行っていききたいと思います。(影ながら支えた有志O氏より)



10月6日 日枝神社七年祭り(深谷区)

小型ポンプ付 軽積載車引渡し式



第8分団では、4年前から部の編成が行われ、これで配備が整いました。今後も引き続き火災予防運動に努め、災害時には区民の皆様が安心して暮らすように努めていきたいと思っております。(消防団長より)



ルーツは、約200年前の江戸時代に京都丹波地方からと伝えられたとされている。丹波地方ではよく似た役物や大太鼓の曲(譜)がある。以前は毎年奉納していたが約30年前から少子高齢化が進み、七年に一度の奉納になった。開催年は、巳年と亥年。役物は、青夜叉・赤夜叉・お多福・チョコケン(ひよっこ)・天狗・おこべ 出し物は、大太鼓・棒振りである。(深谷区長より) ※今回は都合により出し物はありませんでした。

小浜市民体育祭開催！



「竹取物語」と言う名の熱き戦い！



息を合わせて！せーの！

3年振りの開催となった【小浜市民体育祭】が10月20日(日)に小浜市総合運動場で開催されました。午前中、雨が降り一時中断というハプニングもありましたが、選手団の皆さんは真剣に一生懸命に全力で頑張りました！地区民の声援が選手にも届いたことでしょう。総合結果は12地区中7位と健闘しましたが、声援と応援ではどこの地区にも負けてなかったと思います！スポーツ協会の役員の皆さん、選手団の皆さん関係者の皆さんお疲れ様でした。来年は上位をめざして頑張らしましょう！！

今年のテーマはフルーツ。様々なフルーツの模型を使っでの競技がたくさんあり、親子ともどもとても楽しい時間が持てたようでした。

保育園運動会



鯖江市河和田地区来訪

漆器で有名な鯖江市河和田地区から16名の訪問を受けました。鯖江市では「福井豪雨(平成16年7月)」以来、地域防災について重点的に取り組んでおられ、今回訪問された方々は地区内で主に防災に取り組んでおられる方々でした。内容も防災に関するものが多く、自主防災会、区長会・消防団・ゆめづくり協議会が果たす役割や要援護者の避難支援について情報交換を行いました。さらに、人口減少が進む中での地区の将来についても活発な意見交換を行いました。



イルミネーション(外用)お譲り下さい！

和多田区ボランティアグループでは、今年も保育園周辺にイルミネーションを設置します。昨年、ご家庭で不要になったものを提供していただき大変ありがたく御礼申し上げます。今年も不要になったものがあれば是非お譲り願います。11/15(金)までに◆芝和繁(090-8966-1067)又は◆公民館(59-0820)まで連絡下さい。

テーブルお譲りします！

- ・横巾:180cm
- ・奥行:88cm
- ・高さ:70cm
- ・色:ホワイト系



問合せは公民館(59-0820)まで

お知らせ

- ◇地区民健康ウォーク◇
日時: 11/3(日)
行き先: 熊川宿〜河内川ダム方面
健康に歩いて秋を満喫しよう！
- ◇市議会報告会◇
日時: 11/19(火) 19時30分〜
場所: 中名田公民館ホール
取組みを皆さまにお伝えします！
- ◇地区民ソフトバレー大会◇
日時: 12/8(日)
会場: 未定
※後日チラシを配布します。
〜みんなでスポーツを楽しもう！〜

【第三百二十六回 中名田短歌会詠草】
*木漏れ日の山門くぐる妙楽時静もりかへる落ち葉敷く境内 芝 幸子
*台風は友との約束不意になりゆつくり二度目の新聞を読む 芝美代子
*ふくよかに笑顔で話す友逝きて儼に浮かぶやさしき面輪 芝 令子
*独り身の我にもライン再さいにいやされており憩ひの一日 池田 豊子
*夕刻に荒草の中弱弱し蝨斯の声か耳すまし聞く 片岡 玲子